



資料提供
令和6年1月16日
課題名：平和推進プロジェクトチーム
担当者：松崎
内線：2365
直通電話：082-513-2368

核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN) メリッサ・パーク事務局長による 広島県知事への表敬訪問について

核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) のメリッサ・パーク事務局長が来日し、初めて広島を訪問することに伴い、湯崎知事を表敬訪問されます。是非御取材をお願いします。

1 表敬の概要

(1) 日時：令和6年1月19日(金) 14:40~15:00

(2) 場所：県庁北館2階 第一応接室

(3) 訪問者：メリッサ・パーク氏 (ICAN 事務局長)

川崎 哲 氏 (ICAN 国際運営委員、国際NGO ピースボート共同代表)

渡部 朋子 氏 (NGO ANT-Hiroshima 理事長)

(4) 次第

ア パーク事務局長の紹介

イ 歓談

ウ 記念撮影

※表敬はすべて英語で実施されます。通訳の用意はございませんので、予めご了承ください。

(5) その他

パーク事務局長の来日行程、プロフィール、及び広島県知事表敬以外のお問い合わせにつきましては、別紙 ICAN 発出資料を御参照ください。



メリッサ・パーク
ICAN 事務局長



川崎 哲
ICAN 国際運営委員

2 核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) について

ICAN (核兵器廃絶国際キャンペーン) は、核兵器を禁止し廃絶するために活動する世界の NGO (非政府組織) の連合体です。スイスのジュネーブに国際事務局があり、2023年12月末時点で、110カ国から652団体が参加しています。

ICAN は、核戦争防止国際医師会議 (IPPNW) を母体に 2007 年、オーストラリアで発足しました。2011 年にジュネーブに国際事務所を設置して以来、核兵器の非人道性を訴える諸国政府と協力して核兵器を国際法で禁止するキャンペーンを世界的に展開してきました。2017 年に核兵器禁止条約が国連で成立し、同年のノーベル平和賞は ICAN に授与されることとなりました。(国際NGO ピースボート及び ICAN ホームページより引用)

3 広島 ICAN アカデミーについて

令和元(2019)年4月に広島県と ICAN が核兵器廃絶に向けた次世代人材育成分野での連携に関する覚書を締結し、両者が実行委員会を立ち上げ、核兵器と安全保障を学び、世界に具体的に貢献し、グローバルに活躍できるリーダーの養成を目指す講座を開講しました。

令和元年度以降、計5回(広島での対面実施3回、オンライン実施2回)実施しています。



メリッサ・パーク ICAN事務局長の来日について

核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）のメリッサ・パーク事務局長が、2024年1月に来日します。来日の目的は、核兵器禁止条約が1月22日に発効3年を迎えるにあたり、核兵器の禁止と廃絶の必要性および緊急性について広く世論喚起するとともに、同条約に日本が参加することへの機運を高めることです。約一週間の滞在で、東京、広島、長崎の各都市を訪問します。その概要は、以下の通りです。

メリッサ・パーク来日行程概要

1月17日（水）東京

午前（スイス・ジュネーブより）東京着

1月18日（木）東京

午後4時～ 国会議員討論会（場所：参議院議員会館）

（メディアに公開し、一般にオンライン配信します。詳細は後日発表します）

1月19日（金）広島

午前 広島着

午後 広島市長表敬訪問、広島県知事表敬訪問

平和記念資料館見学、慰霊碑への献花、被爆者との面会

午後6時30分～

原爆ドーム対岸親水テラスでのキャンドル行動

（主催：ICAN事務局長メリッサ・パークさんを迎える広島実行委員会）

午後7時～

若者交流会（場所：ハチドリ舎）

「おしえてメリッサ！市民が国際会議にトピックを押し上げるには？」

1月20日（土）広島／長崎

午前10時～12時30分

ICAN新事務局長メリッサ・パーク氏来広記念講演会

場所：広島平和記念資料館メモリアルホール

主催：ICAN事務局長メリッサ・パークさんを迎える広島実行委員会

共催：（公財）広島平和文化センター、平和首長会議

事前申込不要・入場無料・先着300名

問い合わせ：082-502-6304（特定非営利活動法人ANT-Hiroshima）

午後 広島市内見学
広島発
長崎着

1月21日（日）長崎

午前9時頃～

平和公園、爆心地公園、献花
長崎市長表敬（原爆資料館）

午前10時30分～

核兵器のない世界へ 私たちにできること
～核兵器禁止条約発効3年を迎えて～

場所：原爆資料館ホール

主催：核兵器廃絶地球市民長崎集会実行委員会、（公財）長崎平和推進協会

事前申込不要・入場無料

問い合わせ：095-849-1494（長崎県被爆者手帳友の会 井原）

午後 原爆資料館見学

被爆者や学生との面談など

夜 長崎発 東京着

1月22日（月）東京

午後 記者会見

1月23日（火）東京

1月24日（水）

午前 離日

備考

- このたびの訪問は、メリッサ・パークにとって、初の広島・長崎訪問となります。
- 東京では、首相および外相への表敬訪問をお願いしており、調整中です。
- 東京では、各政党の代表者を集めた国会議員討論会を1月18日に開催するほか、国会議員らとの個別会談を計画中です。
- 東京、広島、長崎の全行程に、川崎哲ICAN国際運営委員（兼会長）が同行します。
- メディアの皆さまには、1月22日（月）午後に東京で開催される記者会見にお越しくださいますようお願いいたします。会見の詳細は追って公開します。スケジュールの都合上、個別インタビューは原則としてお断りしています。
- メリッサ・パークの略歴は、次頁の通りです。

問い合わせ

pbglobal@peaceboat.gr.jp（ピースボート・松村）

メリッサ・パーク (Melissa Parke)

核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)事務局長

元オーストラリア政府国際開発大臣。2007～2016年に西オーストラリア州フリーマントル選出の連邦議会議員を務める。その間、核軍縮のための超党派議員連盟のメンバー、地球規模問題に取り組む国際議員連盟 (Parliamentarians for Global Action) のオーストラリア支部長、オーストラリア・国連議員グループ (Australia-United Nations parliamentary group) 創設時の議長として核軍縮に取り組み、ICANオーストラリアのアンバサダーとしての立場で核兵器禁止条約を支持した。



選挙区だったフリーマントルは非核地帯を宣言している都市であり、平和首長会議にも加盟している。オーストラリアのアンソニー・アルバニー現首相とともに、ICANの活動を支援するトム・ウレン記念基金の後援者でもある。

オーストラリア自然保護財団 (Australian Conservation Foundation) の全国評議会の西オーストラリア州代表を務めていた1990年代に、故郷の西オーストラリア州 (1950年代に英国が核実験を行ったオーストラリア2州のうちの1つ) で核廃棄物処理場の設置に反対するキャンペーンに参加したことがきっかけで、核問題に取り組み始めた。

連邦議会議員になる前は、国際法務専門家として、コソボ、ガザ、ニューヨーク、レバノンにおいて国連に勤務 (1999年～2007年)。近年では、国際人権法および人道法の違反に関する調査を委任された国連イエメン賢人専門家会議のメンバーも務めた。

バングラデシュを拠点とする国際開発組織BRAC (Bangladesh Rural Advancement Committee)、西オーストラリア博物館、西オーストラリア州保健局 (WA Health)、動物愛護団体・アニマルズ・オーストラリア (Animals Australia) の理事を歴任。2013年に、議会における誠実性を認められ、オーストラリア連邦最高裁判所の元裁判長から贈られる「アカウントビリティ・ラウンドテーブル賞」を、2022年にはエルサレム (アル・クッズ) 平和賞を受賞。

2023年9月より現職。1966年8月11日生まれ。オーストラリア・バンバリー出身。

プロフィール詳細 (英語)

https://www.icanw.org/ican_appoints_new_executive_director_melissa_parke

ICANについて

公式ホームページ (英語) <http://www.icanw.org/>

ICANの概要 (日本語。ピースボートのウェブサイトより) <http://peaceboat.org/21213.html>